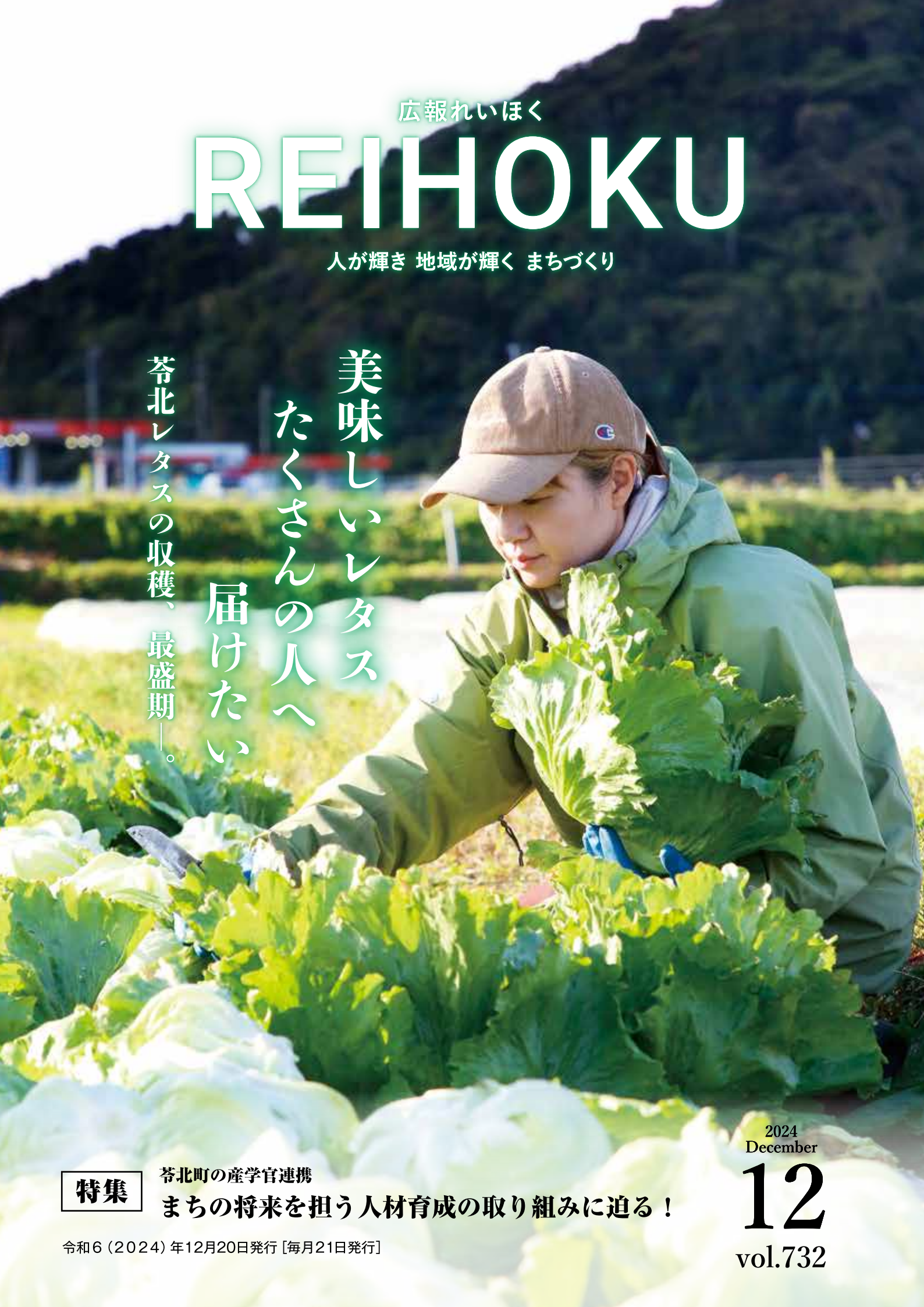
広報れいほく

REIHOKU

人が輝き 地域が輝く まちづくり



美味しいレタス たくさんの人へ 届けたい

苓北レタスの収穫、最盛期―。

特集 苓北町の産学官連携

まちの将来を担う人材育成の取り組みに迫る！

令和６（２０２４）年12月20日発行［毎月21日発行］

2024 December

12

vol.732

苓北町二十歳の集い

苓北町消防出初め式

令和６年

熊本県 天草郡 苓北町 Kumamoto Prefecture Amakusa County Reihoku Town

ことしは こんな年でした

Events of 2024

2023年12月末人口　6,409人 → 2024年11月末人口6,235人

ロアッソ熊本が
サッカーボールを寄贈

町民体育祭志岐大会

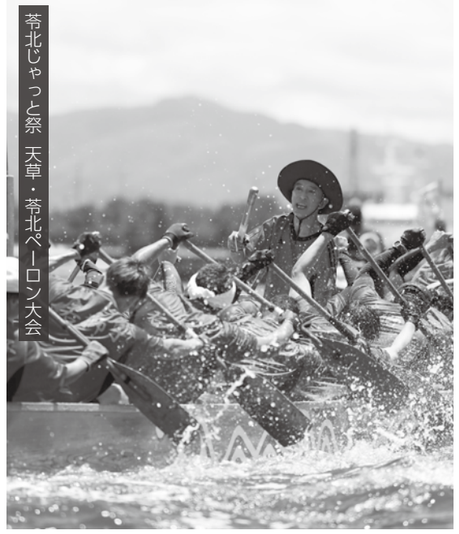
1月　January	
4日	苓北町二十歳の集い　ことしは 66 人
7日	苓北町消防出初め式
18日	米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手から町内小学校にグローブが配られる
20日	上津深江八坂神社裸まつり
21日	約４年ぶりに「れいほくニューイヤーコンサート」が開催
2月　February	
4日	第 11 回苓北町健康づくり駅伝大会 ―小中学生から一般まで 17 チームが参加―
3月　March	
3日	６年ぶりに富岡稲荷神社初午大祭において、蛇踊りが披露される
22日	町と町商工会などの８団体が事業承継支援に関する連携協定を締結
24日	約 16 年ぶりに熊本県知事選挙 ―町の投票率は 59.69%―
4月　April	
1日	保育料の完全無償化や子育て世帯訪問支援事業などの新たな子育て支援施策が始まる
	「ポイントを貯めて健康的な生活を」健康ポイント事業がスタート
	町の重要課題に取り組む「まちづくり戦略室」が始動
	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスなどの利用が始まる
14日	消防団辞令交付式、団員数は 235 人に
18日	戦没者追悼式
5月　May	
2日	天草西海岸春の窯元めぐり（～ 5/6）
4日	みなとオアシス富岡フェア
15日	全国シェアリングシティ大賞において、苓北町の「富岡海域公園【車泊】ＲＶパーク smart」が特別賞を受賞
18日	唐津市・苓北町姉妹都市締結 30 周年記念式典が唐津市で挙行
26日	都呂々地区ふれあい運動会
29日	富岡海水浴場安全祈願祭・海開き
6月　June	
1日	第２回 OPPAI_POCK マルシェ
10日	集落支援員に木戸仁臣さんと錦戸舞さんが着任
25日	株式会社 JVC ケンウッドが町内小中学校へ光触媒除菌脱臭機を計 32 台寄贈

上津深江八坂神社裸まつり

4月から始まった健康ポイント事業

坂瀬川ペーロン盆決戦

大谷グローブを手に笑顔の富岡小学校の児童


苓北じゃっと祭　天草・苓北ペーロン大会

熊本県民体育祭天草大会（サッカー）

約４年ぶりに開催された
れいほくニューイヤーコンサート

熊本県消防操法大会に
苓北町消防団第２分団が出場

苓北町健康づくり駅伝大会

唐津市・苓北町姉妹都市締結30周年式典

苓北夕やけマラソン２０２４

苓北町消防団辞令交付式

株式会社ＪＶＣケンウッドが光触媒除菌脱臭機を計32台寄贈

地域づくり実践塾（屋外ミーティング）

7月　July	
7日	苓北町消防団夏季訓練
20日	苓北じゃっと祭・花火大会
21日	苓北じゃっと祭・天草苓北ペーロン大会
28日	長崎ペーロン選手権大会に「天草苓北ペーロン」チームが出場
8月　August	
1日	English Activity Day 事業が開催され、苓北中学校生徒が外国人の講師と交流を深める
5日	熊本県民体育祭天草大会選手結団式
10日	苓北町長杯ジュニアサッカー大会（～ 8/11）
14日	坂瀬川ペーロン大会盆決戦
21日	ロアッソ熊本が町内小学校へサッカーボールを寄贈
25日	熊本県消防操法大会に苓北町消防団第２分団が出場（小型ポンプ操法の部：17 位）
9月　September	
1日	苓北町・天草市で電動アシスト付き自転車の実証実験が始まる
7日	苓北シニアサッカーフェスティバル 2024（～８日）
14日	第 79 回熊本県民体育祭天草大会で苓北町選手団が健闘（～ 9/15、9/21 ～ 9/22）
29日	町民体育祭が各地区で開催（坂瀬川 9/29、志岐・富岡 10/6）
10月　October	
10日	天草西海岸秋の窯元めぐり（～ 10/14）
12日	地域づくり実践塾（屋外ミーティング）が開催され、15 人が参加。「関係人口・交流人口の拡大」をテーマに意見交換を行う
13日	志岐小学校創立 150 周年記念式典が挙行
17日	苓北町敬老会（志岐・富岡 10/17、坂瀬川・都呂々 10/18）
19日	「れいほくの極朝ごはん」イベントがスタート（～ 12/26）
24日	JFA こころのプロジェクト「夢の教室」で元日本代表の陸上選手、湯田友美さんが志岐小学校と都呂々小学校を訪れる
27日	第８回富岡城お城まつり
	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 ―町の投票率は 59.28%―
11月　November	
2日	苓北夕やけマラソン 2024 を開催、過去最多の 641 人が参加
10日	苓北町防災訓練

＼苓北町の産学官連携／

特集 まちの将来を担う人材育成の取り組みに迫る！

皆さん、「産学官連携」という言葉をご存じでしょうか。町では、産学官連携（※1）の取り組みとして、町内の事業者や福岡大学の大学生らと連携し、将来の苓北町を担う人材育成に向けた取り組みを進めています。

今回は、この取り組みを紹介します。

急速に進む少子高齢化の波

令和6年11月末日時点での町の人口は、6，144人であり、そのうち高齢化率（65歳以上）45・1％と少子高齢化による過疎化が急速に進んでいます。特に、15歳未満の人口が約620人と少なく、高校や大学進学による流出や、地元へのUターンが進まないなどで、町の将来を担ってほしい若者が少なくなっているのが現状です。

地域一丸での人材育成を目指して

この少子高齢化が進む中では、苓北町の若者の人口流出に歯止めをかけることはもちろん、将来苓北町を引っ張る人材を町全体で育てる仕組みが不可欠です。

そこで、今回は、自身の将来像が定まっていない10代前半（中学生）の時期に、町内事業者や役場、大学などが連携を行いながら、自分たちが住む町の魅力や社会課題を学ぶ機会を提供することで、中学生の皆さんの地元愛を醸成しながら、地域が一丸となって将来の苓北町を担う人材を育てる体制づくりを目指しています。

福岡大学商学部と連携した授業を導入

本年度の取り組みでは、高校と大学が連携して行う新しい形のアントレプレナーシップ教育（※2）の実践を行っている福岡大学商学部（飛田ゼミ）にご協力をいただき、同ゼミのカリキュラムを基礎として、同大学の学生が「教える立場」となり、実際に苓北中学校生徒の皆さんが起業や経営に関する授業を受けました。

その授業で学んだ知識を実践するため、10月27日㊐に開催された「富岡城お城まつり」の物産展に出店。実際に販売実習を行うことで、お金を稼ぐことの難しさや経営の基本を学びました。（詳しい様子は、5ページに掲載しています。）

中学生を相手に大学で学ぶアントレプレナーシップ教育を実践する福岡大学商学部の学生

【※1】企業【産】と大学など【学】と地方自治体など【官】が連携して、新しい事業の創出などを行うこと

【※2】ビジネス体験を通して挑戦する心や将来キャリアを考える教育

まずは、経営の基礎について学ぶ！

福岡大学商学部の学生11人が講師となり、経営などの知識を学ぶ授業が9月5日㊍から全4回にわたり苓北中学校で行われ、3年生約50人が大学生と意見を交わしながら経営の基本を学びました。（うち3回は、オンラインでの授業。）

授業では、経営の基本となるマーケティングなどに関する知識を学び、実際に店頭で販売する「お城まつり」での商品の売り方や価格設定などを考えました。

実際に商品を販売する「販売実習」

苓北中学校の皆さんは、10月27日㊐に開催された第8回富岡城お城まつりで、出店者として6店舗を出店。苓北レタスやヒオウギ貝などの地元特産品を販売しました。

中学生の皆さんは、売り上げを出すためにお客さんへの声かけや商品説明を行うなど販売に奮闘。多くのお客さんが店頭に押し寄せ、大盛況となりました。

▲笑顔で商品をお客さんへ手渡す生徒

▶お客さんからの注文に丁寧に対応する生徒

◀大学生の皆さんも協力していただきました（写真はヒオウギ貝を焼く様子）

（本人提供）

interview

「お金を稼ぐ」難しさを経験できる良い機会に

福岡大学商学部　飛田 努 准教授

中学校単体との連携は初の試み

今回、苓北中学校さんと取り組んだのは、大学生が普段学んでいることを実際に「先生」になって中高生に教えることで、中学生と大学生がアントレプレナーシップを学習する機会を通じて学び合う関係づくりをする取り組みです。中学校単体としては初めての試みとなります。

地元〝苓北町〟の価値に気づく

現在、若い人たちが地方を出て都会で暮らすようになり、地方にある資源をどう守っていくかが課題になっています。その中で、この取り組みを通じ、地元の良さだとか、地元がどういう価値を持っているのかを知ってほしいと思っています。また、中学生の皆さんにとっては、大学進学も選択肢の一つだと思います。大学で学ぶということがどういうことなのか、大学生がどういう考え方を持っているのかを知る機会は少ないと思いますので、大学生と一緒に対話をすることで、大学がどんな場所かを知ってもらうことに大変意味があると思います。

苓北中学校生徒の熱意に衝撃！

苓北中学校の皆さんはとても素直で、元気で、ハキハキしていてとても優しく接してくれたので、大学生もやりやすかったんじゃないかと思います。また、今回、お城まつりでは、6店舗出店しましたが、想像以上の売り上げとなり、中学生の皆さんはすごいなと感じました。

今回、自分たちにとって何気ないものにどうやって価値を見出して、それをどう売るのかを学んでほしかったんです。中学生からすれば「あって当たり前」のようなものを、価格を決め、どうやって売るのか、その方法を考えるのがとても難しかったのではないでしょうか。多く売るためには、価格を安くしがちですが、そこの価値観を大学生と話し合いながら、商品価値をアピールすることの難しさを感じてくれたと思います。

このお城まつりの出店での商売を通じて、学校生活では味わえない経験ができたと思いますし、生徒の皆さんにとっては難しかった内容もあったと思いますが、家族がどうやって「お金を稼ぐ」ということをやっているかを学べる良い機会だったと思います。

町民の皆さんとの関わりも深めたい

本年度は、苓北中学校の皆さん、協力いただいた事業者や苓北町役場など、関係者の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。次年度はもっと苓北町に伺いたいと思いますし、大学生自身も苓北中学校や地域の皆さんとの関わりを作っていき、さらに苓北町の魅力を深める取り組みになるといいなと思います。

interview 登壇した大学生に話を聞きました

商学部 3年
倉田 新菜（にいな）さん

普段高校生に授業する機会が多く、中学生への授業は初めてだったのでとても不安でした。しかし、苓北中学校の生徒の皆さんはとても反応が良くて、うなずきながら聞いてくれて、とても授業がしやすかったです。

中学生の皆さんにとっては難しい内容の授業だったと思いますが、学んだことを少しでも頭の片隅にとどめておいてもらい、皆さんの進路選択やこれからに役立てていただきたいと思います。

商学部 3年
アミスタッド 蒼空（そら）さん

苓北中学生の皆さんにとっても、自分たちにとっても「学ぶ」という経験ができて、良い経験になりました。実際に販売する際に、どうしたら利益がでるかや、販売個数をどう調整するかなど自分たちで考えるのは、いい経験になったと思います。

天草は素敵な場所なので、たくさんの資源があります。それをどう売るかを考えて、それが結果として売り上げに繋がる達成感などを皆さんには実感してほしいと思います。

interview 中学生に話を聞きました

苓北中学校3年
木下　寛（かん）さん

今回初めて経営について学んで、経営の難しさや大変さを学ぶことができました。

経営にあたっては、信頼されることや、積極性が大切だと感じたので、今後学んだことを大切にして、生活していきたいです。

苓北中学校3年
田口　李空（りく）さん

大学生の皆さんから協力することが大切と教えていただき、みんなで協力しながら、一つの目標に向かっていろいろ考えながら取り組んで、楽しみながら販売することができました。

また、大学生の皆さんとも交流ができる貴重な機会となりました。

まちの価値を見出し、まちを牽引する苓北人を育む

苓北レタスやヒオウギ貝、富岡城、おっぱい岩―。自分の暮らす場所には、当たり前の風景や食材があふれています。

しかし、その風景や食材も町外の視点から見るととても魅力的なものに映ります。実際に福岡大学の皆さんは苓北町を訪れた際、さまざまな町の魅力に触れ「また来たいです」と笑顔で答えてくれました。

飛田准教授は苓中生に向けて力を込めます―「自分自身にとって当たり前の資源や魅力に気づいたり、自分の住む場所がどういう価値をもっている場所なのかを知ってほしい」と。

我が町に限らず、自分の暮らす地域について学ぶ機会が少なく、地域にある課題を知らないまま町を出る若者が多い中で、この10代の時期に、苓北中学校の皆さんは貴重な経験ができたはずです。

苓北中学校の皆さんが大学生と共に自分たちが住む町の課題などを考えながら、この事業をきっかけに将来苓北町を引っ張っていく若者が一人でも出てきてくれることを願います。

特集 終

輝きたる苓北人 Vol.18

「人が輝き 地域が輝く まちづくり」―苓北のまちの輝きの一翼を担う人を紹介する連載企画第18回目です。

今回は、長年の薬物乱用防止活動の取り組みが評価され、熊本県薬物乱用対策推進本部より感謝状が贈られた西川眞美子さんに話を聞きました。

▶ profile　**西川眞美子さん**

1952年生まれ、苓北町坂瀬川在住。苓北町社会教育委員として、青少年の育成や苓北町連合女性の会・熊本県警防犯連絡員（青色パトロール）の活動などに尽力。現在は、町内小学校で特別支援教育支援員としてもご活躍されています。

この度はおめでとうございます

長年、社会教育委員として薬物乱用防止運動に携わらせていただいたことがこのような形で感謝状をいただき、とてもありがたいです。

社会教育委員というのは、小学生と一緒に行う挨拶運動や地元団体の活動に協力したり、地域のコーディネータとして、地域に子どもたちがなじめるように取り組んだりと、地域の教育力の向上や地域の皆さんのお考えをしっかりお聞きするパイプ役になることが重要だと考えています。まさに「縁の下の力持ち」ですね。この薬物乱用防止運動も、町内の子どもたちへの注意喚起や啓発活動を中心に取り組んできました。

これも、これまで私の活動にご協力いただいた関係者の皆さまのおかげだと感じております。

これからの抱負をお願いします

私も30年以上社会教育委員として活動させていただいています。

今後は、後進の育成にも尽力しながら、苓北町の社会教育の発展のために、微力ながら関わってまいりたいと思います。この度は、本当にありがとうございました。

Focusれいほく

中学3年生が給食食器の絵付けを体験

12月5日㈭、来年春に卒業を控えた3年生の生徒が、給食で使う天草陶石で作られた食器の絵付けを体験しました。

給食用の食器に生徒がオリジナルの絵付けを行うことで、食器に愛着を持たせ、食器を大切に扱う気持ちを育むことを目的に、毎年実施されているこの絵付け体験。当日は、内田皿山焼窯元の木山健太郎さんから、天草陶石の特徴や全国の窯元で使われていることなどについて説明を受けました。

その後の絵付けの体験では、素焼きの皿に花や果物、海産物などを題材にしたオリジナルの絵柄を鉛筆で下書きした後、赤や青など4色の絵の具で色を塗っていきました。生徒たちは割れやすい素焼きの皿の取り扱いに苦戦しながらも、木山さんからアドバイスを受けたり友達と相談したりしながら、個性豊かな作品に仕上げていました。

絵付けを体験した学級委員の松本太一さんは、「絵付けの仕方などを丁寧に詳しく教えていただき、ありがとうございました。中学校生活の素晴らしい最高の思い出になりました」と満足そうに語りました。

天草陶石について説明する木山さん

慎重に絵付けをする生徒

地域の可能性を探る！

苓北町 地域おこし協力隊

地域の可能性を探る役割を担う苓北町地域おこし協力隊。町では、「移住定住の促進」を主な任務とする地域おこし協力隊として、中野宏一郎さん（鹿児島県出身）が本年5月から活動を行っています。今回、着任してからの8カ月を中野さんが振り返ります。

▶ profile

中野　宏一郎

2000年5月生まれ。鹿児島県出身。大学卒業後、福岡県内の企業に就職し、約1年間勤務。その後、令和6年4月に株式会社GAROO（本社：東京都）に入社。株式会社GAROOからの派遣という形で5月から苓北町地域おこし協力隊として活動を行っている。（24歳）

移住定住促進に奔走！

苓北町の移住定住の促進を目的に活動を行っています。具体的には、空き家の所有者の方や移住を希望される方からの相談に対応したり、移住を希望される方が苓北町の暮らしを最大20日間体験できるお試し住宅の受け付けや管理を行っています。また、空き家バンクへの登録促進のためのチラシや移住者向けのパンフレットの作成なども行いました。

さらに、ことしの9月と12月に東京で開催された、地方移住を検討されている皆さんが集う「移住フェア」に苓北町として初参加し、関東圏の皆さんに町の魅力を説明してきました。

町の良さを自分が知る！

本年は「苓北町を知る」ことを活動の最優先事項として、地域の行事やイベントに積極的に参加しました。町民の皆さんと接する中で、私を温かく迎え入れてくださったことがとてもうれしかったです。

また、9月と12月の移住フェアでは、町の魅力を発信する中で苓北町の知名度の低さを痛感しました。一度苓北町を訪れていただければ、町の素晴らしさを実感してもらえるはずです。まずは、町の魅力を広く発信することが重要だと改めて感じました。

そのためには、私自身が苓北町の本質的な魅力を深く理解し、心から良さを実感することが欠かせないと考えています。

本年度の活動を通じて、地域の皆さんとの交流や町の自然・文化に触れることで、その魅力を少しずつ実感し始めています。

これからも町の魅力を多くの人に伝えていけるよう、活動を頑張っていきたいと思います。

地域の皆さまに愛される協力隊を目指します！

苓北町を移住の候補にしていただくためにも、町外に向けた町の魅力発信を継続して行っていきたいと考えています。また、移住希望者に紹介できる空き家の物件が少ないため、町内の空き家の件数などの調査を行い、空き家バンクの登録物件数の増加を目指します。

この地域おこし協力隊としての任務を通じ、町民の皆さんとのつながりを大切にして、地域の皆さまに愛される地域おこし協力隊を目指していきます。

町民の皆さま今後もどうぞよろしくお願いします。

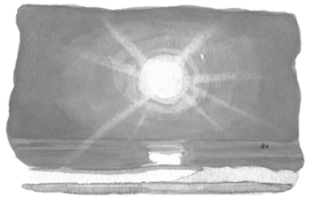
9月・12月に東京都で開催された「移住フェア」では、来場者へ苓北の魅力を発信しました！

REIHOKU_NAKANO

▶苓北町の魅力やさまざまな情報を発信しています

町政施行70周年および雲仙天草国立公園「天草地域」指定70周年記念

防災行政無線の時報として 天草小唄を放送します



放送開始 令和7年1月1日(水)から ※毎日17時に放送します

苓北町は、令和７年１月１日で町政施行70周年という節目の年を迎えます。また、雲仙天草国立公園の「天草地域」指定から令和８年７月20日で70年を迎えます。そこで、天草の風光明媚（めいび）な魅力などを改めて再認識していただくため、雲仙天草国立公園天草地域のテーマソングといえる「天草小唄」のメロディを防災行政無線の時報として放送します。特に唄の３番は、頼山陽が詠った「雲か山か呉か越か」にちなんだ歌詞となっており、苓北町にゆかりの深い唄でもあります。

夕暮れのひとときに、天草小唄の音色に耳を傾けてみませんか。

■苓北町の誕生

昭和30年１月１日に富岡・志岐村・坂瀬川村が合併し苓北町が誕生しました。その後、昭和31年に都呂々村が編入され、現在に至っています。苓北町は、令和７年１月１日に町政施行70周年を迎えます。

■横田良一と「天草小唄」

東京で歌手として活動していた天草出身の横田良一（当時21歳）は、昭和８年に帰郷した際、天草の歌が欲しいという想いを強くし、「天草小唄」の制作を決意。その後、郷土誌「みくに」と「天草国立公園地域編入期成会」の後援を受け紙面で歌詞を募集し、天草関係の著名人から多額の資金援助を得て「天草小唄」を完成させました。

同歌は「郷土を音楽化した」ともいえる作品で、国立公園への指定を目指す運動のPRソングとなり、全国で大ヒット。横田はその後も人気歌手として活動を続けましたが、喉頭結核を発症し、昭和11年１月に24歳の若さで生涯を終えました。

■雲仙天草国立公園の誕生

昭和７年当時、雲仙と天草が一体となって国立公園となる案は、国の委員会でも提案されました。しかし、当時の方針として風景のまとまりが重要視されたことから委員の賛同が得られず、昭和９年、日本初の国立公園には雲仙地域のみが指定されました。戦後再び国立公園と観光への関心が高まる中、戦前に指定されなかった地域の見直しが行われ、昭和30年に天草が国定公園に指定。昭和31年７月20日、雲仙国立公園に天草国定公園が編入される形で「雲仙天草国立公園」が誕生しました。期成会の結成から23年、横田良一の死から20年後のことでした。

天草小唄

詞・平野雅曠／作曲・大村能章

一
波に揺られて　不知火消えりゃ
朝日ほのぼの　有明そめる
ここは天草　あの切支丹
かなし殉教の　夢の島

二
浮かぶ白帆に　絵のような島に
走る汽船の　煙が残る
上と下との　縁（えにし）の瀬戸を
渡りゃ本渡の　文華（はな）の町

三
雲か山かと　山陽が詩の
灘のかなたに　夕陽が沈みゃ
やさし巴（ともえ）の　白洲の腕に
抱かれて眠る　袋湾（ふくろわん）

四
温泉（いでゆ）白鷺（しらさぎ）ドライブ疲れ
明日牛深　今宵は﨑津
熱い情けの　一夜を明かしゃ
出船別れの　涙雨

※放送はメロディのみです。

発掘 文学の宝

number 02

町では、本年度より「熊本県夢チャレンジ事業」を活用し、苓北町に残る文学の宝を発掘しています。今回は、苓北町にゆかりのある文豪たちを紹介する連載企画第２回目として、連載企画の経緯を含めて、文豪たちと苓北町とのエピソードを紹介します。

企画／ドットワークス　下川嘉奈

勝（かつ）海舟（かいしゅう）
昨年生誕 200年
江戸無血開城に貢献した幕末の偉人

林（はやし） 芙美子（ふみこ）
昨年生誕 120年
自伝的小説「放浪記」を書いたベストセラー作家

キラキラ光る文学の宝を拾い集めて

下川 嘉奈

先月から始まったこのコラム。なぜ11月スタートだったのかと思われた方も多いかもしれない。種明かしをすれば、タイトル事業の調査の中で11月に吉本隆明が生誕100年だと知ったからである。私自身は生粋の吉本ばなな（小説家）世代ではあるものの、恥ずかしながらその父親については全くのノーマークだった。無知を隠さずに言えば、ある世代には熱狂的なファンがおり、世間では知の巨人と呼ばれていると知ったのはほんの数年前のこと。それほどの人物がこの町にルーツを持ち、しかも本年がメモリアルイヤーに当たると知り、これは何としても町の皆さまにお知らせしなくては！と、一人で盛り上がった。その勢いのまま町担当課に直談判すると、意外にすんなり受け入れてもらうことができ企画が実現したのである（感謝！）。

町民の皆さまからのお叱りを覚悟で告白すれば、吉本隆明に限らず、この苓北町を知ったのも3年ほど前のこと。足を踏み入れこの島を歩くたび、苓北町どころか『天草』を全く知らないことを実感した。恥の上塗りでさらに続けると、その頃に天草といえばと質問されたら回答は「天草四郎、一揆、隠れキリシタン、海鮮、イルカウォッチング」…と、小学生レベルである。

縁あってこの「文学の宝」事業にかかわることになり、土地の歴史などの知識も中学生レベルくらいに増えた（はずである）。さらに町に残る文学を掘り進め、小さいけれどキラキラと光る宝の数々が発掘できたと感じている。

ここだけの話、有名、やや有名な文人、昔の映画人の話など、町に立ち寄ったことなどは皆さまわりとご存じだと思うが、実はその横にこぼれているちょっとしたエピソードが楽しく、魅力的なのである。

例えば、富岡にあった旅館・岡野屋を舞台に『天草灘』を書き残した林芙美子。彼女が亡くなった後の林芙美子のご主人と女将さんとの交流。映画のロケで滞在した熊本出身の名俳優、笠智衆の最後の言葉が天草にまつわる事。他にも、苓北町では鎮道寺の落書きで有名な勝海舟。一緒に来訪した人物に榎本武揚、五代友厚がいることを知り「大河ドラマの主役級の面々ではないか」と吃驚（きっきょう）。立ち寄った一日をミニドラマにできないものかとの壮大な妄想や、これはお土産ができる、こっちの話は町のグルメに…と、頭の中をぐるぐる企画がめぐって忙しい。

観光資源を考えるとき【文学】は、史跡や風景と違い文字にしないと目に見えない。だが、たった一行で人生を変えるほどの力があり、それは文学ファンにとってかけがえのない強い光を持つ。私は、その力を信じている。

読み込む書籍が増え、本を握りしめたまま寝落ちする現状はさておき、拾い集めた宝を磨き、整える作業がとても楽しみである。

お勧め本

『天草の文学』
武藤光麿/編著　熊本懸國語研究会

70 年以上前に編纂された天草文学の良書。多数の作品の中に苓北町も登場する。

現在廃版のため県内の図書館などで見かけたらぜひお読みください。

苓北中学校ソフトテニス部、九州大会出場！

熊本県中学生新人ソフトテニス大会

熊本県中学生新人ソフトテニス大会が10月26日㊏、エコパーク水俣テニスコート（水俣市）で開催され、苓北中学校ソフトテニス部（顧問：山下先生ほか３人）が女子団体の部において見事準優勝に輝きました。

同部は、予選リーグを全勝で通過し、決勝トーナメントに進出。決勝では惜しくも南関中学校に敗退しましたが、新チームとなった大会での大健闘。

同部は熊本県代表として12月26日～ 27日に開催される九州ジュニア選抜インドア大会に出場します。

見事準優勝に輝いたソフトテニス部の皆さん

苓北町身体障害者福祉協会チームが健闘！

第17回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会

第17回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会は10月18日㊎、パークドーム熊本(熊本市)で行われ、苓北町身体障害者福祉協会チームが熊本県代表として出場。全29チーム中３位という素晴らしい成績を収めました。

同チームは、前回大会の成績は５位。今大会では、前回大会よりも好成績を収めようと、チーム一丸となって競技に挑みました。参加した選手らは、前回大会以上の成績となり、充実した表情を見せました。

見事３位となり、充実した表情の選手の皆さん

天草下島最高峰「天竺」へ挑む！

第19回天竺・天の川西遊記登山

第19回天竺・天の川西遊記登山は11月17日㊐、苓北町木場地区交流施設（旧木場小学校跡）をスタート・ゴールに開催され、町内外から参加した111人が天草下島最高峰「天竺（538m）」を目指しました。

当日はスタート時には雨がぱらついたものの、比較的過ごしやすい中で参加者は頂上を目指しました。山頂では、恒例のしし汁の提供が行われ、山頂に到着した参加者は疲れた表情を見せつつも、登山を終えた達成感と満足感を味わっていました。また、下山後は特産品が当たる抽選会も行われました。

多くの参加者が下島最高峰「天竺」に挑みました

仕事も、観光も、どちらも満喫！

ワーケーション体験ツアーを開催！

町では、旅先でリフレッシュしながら仕事をするワーケーションを推進し、交流人口の拡大を図るため、11月12日㊋から13日㊌までの２日間、ワーケーション体験ツアーを実施しました。

当日は、福岡都市圏企業の経営者ら６人が参加。昨年度運用を開始した「ワーキングスペース富岡城東角櫓（ひがしすみやぐら）」で仕事をする傍ら、富岡城散策などを楽しみました。13日には、天草拓心高校マリン校舎の生徒らをオブザーバーに、参加者と町職員などとの意見交換も行われ、活発な意見が交わされました。

パラレアルラボRe（白木尾）で意見交換する参加者ら

ゼロカーボンへの関心を高めるために

都呂々小学校でゼロカーボン環境学習

町では、ゼロカーボンに向けた取り組みを推進することで2050年までに二酸化炭素排出量をゼロにすることを目標にしています。そこで、ゼロカーボンについて関心を深めようと11月28日㊍、都呂々小学校で３年生以上児童を対象に環境教育授業を開催しました。

今回は、熊本県地球温暖化防止活動推進センターの神田みゆきさんを講師にお招きし、現在地球が抱える環境問題について学習した後、実際に2050年までに町が目指すべき姿を児童らで考えました。

ゼロカーボンに向けて、町内に何が必要かを地図を見ながら話し合う児童ら

日頃の練習の成果を披露！

第27回ふるさとふれあい文化祭

第27回ふるさとふれあい文化祭は11月24日㊐、志岐集会所に開催され、苓北町文化協会(髙村政子会長)の各団体が日頃の練習の成果を披露しました。

当日は、多くの地元町民らが来場し、会場内は新しく席を設けるほどでした。会場内では、集会所ホールで21の芸能プログラムが披露され、情報コーナーでは俳句や書道などの作品が展示されました。なお、芸能プログラム終了後には、恒例のお楽しみ抽選会が行われ、大盛況のうちに終了しました。

力強い歌声で会場を魅了した柏下博さん(写真中央)

高齢者が詐欺被害に遭わないために

都呂々老人クラブ連合会が消費生活講座を開催

都呂々老人クラブ連合会（山口順一郎会長）は12月４日㊌、都呂々公民館で消費生活講座を開催し、同クラブ会員ら27人が参加しました。

当日は、天草消費生活センター岩崎相談員を講師に招き、現在被害が拡大している「点検商法」詐欺などの事例を紹介しながら、詐欺に遭わない暮らしに役立つ知識を学びました。会員の岡田晴喜さんは「詐欺は田舎ではないと思うのではなく、身近な問題として今後も勉強会を続けていきましょう」と会員へ呼びかけました。

事例を交え、詐欺被害への注意を促した岩崎相談員

地元の美味しい野菜などを販売！

れいほくサンセットマルシェが初開催

苓北町認定農業者の会の女性農家で組織するれいほくサンフラワーズ（田中ゆみ子会長）は12月１日㊐、天草れいほく観光協会事務所で地元生産者が収穫したレタスなどの野菜や加工品を販売する直売会を初めて開催しました。

当日は、開始直後に会場を埋め尽くすほどのお客さんが訪れ、野菜や加工品を購入していました。田中会長は「予想を超えるお客さんに来ていただき感謝の気持ちでいっぱいです。今回の反省点を次回以降に生かしていきます」と次を見据え笑顔でした。

当日は多くのお客さんで大盛況！

坂瀬川保育園

坂瀬川108番地
☎37−0092

①30人　②0歳（２カ月～）　③7:00～19:00

毎朝「おはようございます」と笑顔いっぱいで登園してくれる子どもたち。

その笑顔にこころ癒されながら、日々成長を見守ることができ、私たちは幸せを感じています。

当園では、「明るく・正しく・元気よく・手を合わせる子ども」を保育目標に挙げ、感謝する心を大切にしています。また、いつでも好きな絵本が借りられる環境を整えていますので、お子様と一緒に絵本の読み聞かせを楽しまれ、情緒の安定や自己肯定感の高まり、生活習慣の改善にも繋がります。

自然豊かな環境の中、さまざまな経験を通して思いやりや丈夫な身体を培い、未来を見据えて子どもたちの健やかな成長を、保護者の皆さんと共に力を合わせて支えてまいります。

都呂々保育園

都呂々101番地1
☎36−0216

①20人　②0歳（２カ月～）　③7:00～19:00

子どもは日々の生活の中で「発見」と「気づき」の連続によってぐんぐん成長します。好奇心旺盛でさまざまなことにチャレンジする中で、「発見」と「気づき」に何度も巡り会いながら自然に多くのことを学んでいます。成功にも失敗にも、子どもの成長には欠かせない栄養素がたっぷり含まれていると考え、当園では「子どもの未来につなぐ発見と気づき」「毎日が発見と気づきの園ライフ」「豊かな心を育む、発見と気づきの種をまこう」という３つのスローガンを保育の柱とし、子どもたちの成長を見守りながら、自分らしく伸び伸びと過ごせる環境を大切にしています。明るく笑顔いっぱいの保育園です。

国照寺保育園

志岐1360番地
☎35−0164

①20人　②0歳（２カ月～）　③7:00～19:00

「自然の中で　明るく・いきいき・のびのび」自主自立の精神を涵養（かんよう）するべく、経験豊かな保育士・調理師が、一人一人の子どもと親に寄り添う保育を常日頃心がけ、卒園後も安心して学童保育を利用できる環境が整っています。

豊かな自然環境の中で、家庭や地域と連携し、日々の丁寧な保育・食育の積み重ねにより、日本の未来を担う子どもたちの豊かな心を育んでまいります。

志岐保育園

志岐３番地
☎35−2170

①40人　②0歳（２カ月～）　③7:00～19:00

「鎮守の森を保育の庭に」

志岐保育園は、神社保育を行っている保育園です。

鎮守の森の豊かな緑と、青い海に囲まれた環境の中でのびのびと遊びを育んでいます。

お祭り、獅子舞、ふるさとの伝統を大事にしながら、地域と深くかかわる保育をしています。

日々の生活の中で、感謝と敬いの心を育てると共に、充実した遊びの中で「やる気」と「のびのびとした心」を育みます。

保育園入所者を募集します

令和７年度に新たに保育所入所を希望する人および継続入所を希望する人を対象に、申請受付を行います。

問　福祉保健課　担当／田尻龍　☎35−1263

▶申請受付日程

期　日	曜日	場　所	時　間
1月20日	月	坂瀬川保育園	16時～18時
1月21日	火	宮原保育園	16時～18時
1月22日	水	志岐保育園	16時～18時
1月23日	木	国照寺保育園	16時～18時
1月24日	金	富岡保育園	16時～18時
1月27日	月	都呂々保育園	16時～18時
1月28日	火	役場町民ホール	9時～17時

▶必要書類

利用申込書に加え、次の①～④のいずれかが必要です。

①保護者の就労（就労予定）証明書
②妊娠・出産の場合⇒母子健康手帳
　※出産予定月の前後２カ月のみ
③保護者の疾病や同居親族の看護・介護⇒診断書または障害者手帳など
④その他⇒個別にお尋ねください。

▶その他

就労（就労予定）証明書などの用紙は、福祉保健課、各保育園に用意してありますので、申請までに事業主の証明を受けて提出してください。

富岡保育園

富岡2476番地
☎35−1677

①40人　②0歳（50日～）　③7:00～18:30

０歳児から２歳児までは、育児担当保育をしています。特定の大人が特定の子どもに対して継続的にかかわることで、子どもとの深い信頼関係を築き安心して保育園生活が送れるようになるからです。

３歳以上児では、遊びの中でも脳神経の発育刺激に最も効果的といわれる全身運動を伴う遊びを豊富に取り入れています。子どもたちは、いやなことつまらないことは決して繰り返して遊びません。子どもたちの「やってみたい！」に火をつけ「楽しい！」「できそう！」「できた！」「もっとやりたい！」が生れることを目指して保育しています。

何をするにせよ、私たちの使命は、子どもたちの幼児期を楽しさでいっぱいにし、子どもたちの「心」を育てることです。

宮原保育園

坂瀬川3591番地
☎37−0331

①50人　②0歳（２カ月～）　③7:00～18:30

保育園が子どもたちにとって、「第２の家庭」となるように、常に家庭と連携をとり保育に努めています。一人一人を適切に援助し、家庭のニーズに細やかに対応できるよう心がけています。そして、保育士の資質を高め、園全体で乳幼児の発達段階に応じた保育の実践に力を注いでいます。

また、豊かな自然環境や地域の皆さんのご協力により、１年を通して無農薬野菜を育てており、収穫やクッキングをみんなで楽しみ、給食にもたくさん取り入れています。

子どもの成長が確かに感じられ、親と保育者が「確かなもの」を共感しあえる関係、ともに育ちあえる関係でありたいと願い、保育を実施します。

地域で。家庭で。くらしに食育を。

今月のRECIPE

“食の応援団” ぱくぱく

町の保育園と小、中学校では月に1回同じ日に、食育共通実践の月目標に沿った共通メニューを提供しています。家庭の食卓で、給食の話題を楽しみ、「食」への興味関心が高まることを目的としています。

家族で一緒にクッキング

共通メニュー実施日　1月22日㊌

大砲巻

材料（4人分）

- ちくわ……3本
- ジャガイモ……400g
- タマネギ……80g
- 合いびき肉……80g
- 小麦粉……適量
- 卵……1個
- パン粉……適量
- 塩こしょう……適量
- 揚げ油……適量

作り方

1. ジャガイモは皮をむき、ゆでて潰す。
2. タマネギはみじん切りにし、ひき肉と一緒に炒める。塩こしょうを入れて味付けし、①を加えて混ぜ合わせる。
3. ちくわに縦に切り込みを入れる。
4. ③のちくわの中に②のタネを入れる。
5. ④に小麦粉を付け、卵液に浸してパン粉をまぶす。170℃の油で揚げる。

check

天草の小中学校で40年以上前から給食のメニューにある大砲巻は、形が大砲に似ていることから名付けられたようです。当時、肉は貴重だったため、天草では豊富にとれる海の幸を使ってかまぼこ屋さんが考案したのではないかと言われています。

タネにカレー粉やチーズを混ぜるのもおすすめ。いろいろな素材を加えてオリジナルの味にもぜひチャレンジしてみてください。

苓北町子育て支援センター

ふれあい広場

ひだまり

12月も後半となりました。もうすぐクリスマスや年末がやってきますね。体調に気をつけながら、楽しく過ごしたいですね。

支援センターでは毎月いろいろな行事を開催しています。特にお昼寝アートや手型足型アートは、お子さんの成長の記念になる人気の行事です。気になる人はぜひご利用くださいね。

ママたちのQ&A

Q 寒い時期の赤ちゃんの服の着せ方が知りたいです。

A 寒い時期は赤ちゃんについ厚着をさせてしまいますよね。しかし、着せすぎると赤ちゃんは汗をかいてしまい、汗が冷えると体が冷えてしまいます。暖房の効いている室内では、肌着に長袖Tシャツかトレーナー、長ズボンで十分です。外に出かける時は上着を羽織り、必要に応じてネックウォーマーや手袋などの防寒グッズを身につけるようにしましょう。また、朝昼夜で寒さが違いますので、気温に応じて衣服の調節を心がけると良いですね。

■開設日時　平日の午前9時30分～午後3時　■開設場所　新ふれあい館　☎31－1365

ポイントをためて、健康的な生活を！

健（けん）診（しん）を毎年受けてポイントゲット！

熊本健康アプリ もっと健康！げんき！アップ くまもと

問　健康増進室　☎35-3330

健康診断やがん検診を受診した場合には40ポイント付与されますが、健康診断は前年、がん検診（胃・大腸・肺・子宮頸・乳）は前年もしくは前々年にポイント獲得履歴があれば20ポイント加算され、60ポイント獲得できます。健（検）診は毎年受けて、来シーズンの健診ポイントをお得に貯めましょう。
（※苓北町は、本年度から健康ポイント事業を実施したため、加算は令和7年度からとなります。）

なお、健（検）診は受診したがポイントを獲得していない場合は、手入力により後でポイントを獲得することができます。

01

アプリトップ画面上の「ミッション」をタップします。

02

受診した項目の「挑戦する」ボタンをタップします。

03

健診機関でポイントを獲得する場合はカメラボタンをタップし、二次元コードを読み取ります。

健診機関で獲得できなかった場合は、本文最後の「こちら」をタップします。

04

ポイント獲得に必要な受診情報を入力しデータを送信するとポイントが獲得できます。受診した項目が複数ある場合は、**02**受診項目の「挑戦する」ボタンから繰り返してください。

苓北町産前・産後サポート事業「ハハトコ」

1月は「マタニティカフェ」を開催します！

毎月、妊娠中のプレママ・プレパパや、子育て中のママ・パパ達の交流・学びの場を提供します。

安心して妊娠期を過ごし、子育てができるようサポートします。

お気軽にご参加ください。

問申　NPO法人子育てネットワークわ・わ・わ
☎080−2741−6382
※2日前までにお申し込みください。

日時・場所	内　容	対　象
令和7年1月30日㊍ 10時～12時まで 子育て支援センター	**マタニティカフェ「9割の人が足りていない栄養素のお話&簡単クッキング」** 講師：ツバメ助産院 助産師 田上美樹 さん （Jr.母子栄養ケアスペシャリスト　資格保有）	産前のご家族 （パパのみ、ママのみでも参加OK!） ※先着7組

みんなのひろば

この欄は、みなさんと一緒につくるページです。
楽しい行事やご要望など、お気軽に広報係へ

総務課広報係　☎35－1111

俳壇

なぎさ12月句会より

山野草活けし玄関文化展　髙戸　直樹
紅葉のあけぼの杉の高きかな　宮﨑　甫毬
黐の木の紅の実熟らし鳥誘う　浜口　雅英
干し竿の柿の重さに撓みをり　森　恵美子
短日や独りなれども忙わしかな　森田　和子
音もなく庭を濡らして秋時雨　永野　清江
五臓六腑響く太鼓や文化祭　登本　正子
波間より立ち上がりしや冬の虹　高橋　正美
冬凪や見送る孫とグーチョキパー　三原　千秋
ラーメンの列で知り合ふ冬ぬくし　金子かをる
間引菜も大事に食べる物価高　宮﨑　益美
君のため握るおにぎり湯気の中　田尻　町子
曾孫めく園児等と祝ふ誕生会　田中美津子

小学生の作品 ／ 都呂々小学校2年生

わっかをつくって、体のいろんなところに装着すると、冠になったり、眼鏡になったり、ベルトになったり、腕輪になったり…飾りもつけて、華麗に変身だ!!

園児の作品 ／ 志岐保育園　さくらぐみのおともだち

12月は楽しみにしていた「お遊戯会」があり、日本昔話「ヤマタノオロチ」の劇遊びをしました。代々引き継がれているこの劇に憧れを抱き、楽しんで演じることができました。

学校自慢 ／ 坂瀬川小学校3年生

担任：夏先生
（男子4人　女子7人　計11人）

クラスの自慢

みんな仲良しで、明るく元気な11人です。お絵かきや折り紙、外遊びなど、みんなで楽しく過ごしています。

先生からクラスへ

明るく元気な11人の皆さんからパワーをもらって、先生も学校生活がとっっっても楽しいです。

クラスから先生へ

授業中のツッコミがおもしろいげど、本当に怒ったらこわいです。いつもやさしく仲良くしてくださってありがとうございます。

ふれあいネットワーク

社会福祉協議会だより

心配ごと、悩みごとのご相談はご遠慮なくどうぞ

☎町内 35-1270

http://reihokushakyo.com
reihoku.shakyo@ari.bbiq.jp

第93回全国民生委員児童委員大会（宮崎大会）で事例発表を行いました

11月20日㈬・21日㈭に、第93回全国民生委員児童委員大会（宮崎大会）が宮崎県のシーガイアコンベンションセンターで開催され、苓北町民生委員児童委員協議会の時尾継光会長が参加しました。

当日は、全国から約2,700人が集まり全国の民生委員・児童委員と交流し学びを深めました。

2日目には、5つの活動交流集会とシンポジウムに分かれテーマごとに事例発表が行われ、時尾会長が活動交流集会の「民生委員・児童委員活動の推進および民児協機能強化に向けて」にて、約300人の前で「関係機関との協力体制」と題し、出席した約300人の前で苓北町民生委員児童委員協議会の取り組みを発表し、多くの出席者の皆さんからご好評をいただきました。

また、全国の民生委員・児童委員とさまざまな意見交換や情報交換ができ貴重な経験になりました。

全国各地での取り組みを参考にしながら、今後の協議会の活動に活かしていきたいと思います。

活動交流集会での事例発表を行った時尾会長（写真中央）

多職種合同カンファレンスが約5年ぶりの開催!!

11月8日㈮、役場大会議室において、第16回多職種合同カンファレンスを開催しました。

このカンファレンスは、町民の皆さんが健康で自立した生活を送るために、医療・介護・福祉・保健などの多職種が連携することを目的に、平成24年から開催しているものです。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響などにより中断していましたが、今回約5年ぶりに開催することができました。

今回は「在宅医療・介護福祉連携を学ぶ～顔の見える関係づくりと連携の再構築をめざして～」をテーマに、町内の病院、施設、サービス事業所、地域の民生委員、行政などから約60人が参加しました。

カンファレンスの前半では、天草地域医療センターの地域医療連携センター松﨑美紀さんから「在宅医療サポートセンターとその取り組み」についてご講義をしていただきました。

後半では、それぞれの専門職のアピールポイントや課題を出し合い、ワールドカフェ形式でのグループワークを実施し、交流を深めました。

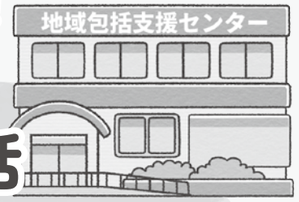
参加された人のご意見・ご感想

- 在宅医療サポートセンターの取り組みと課題が理解できた。
- いろいろな職種の人と会えて、交流することができ良かった。

地域在宅医療サポートセンターの取り組みを紹介した松﨑さん

グループワークで交流を深めました

こんにちは！苓北町地域包括支援センターです！



今月の通いの場は志岐地区で行われている「白涛会（はくとうかい）」をご紹介します。

※「通いの場」とは、地域の人が近くの集会所や公民館などに集まり、体操などのさまざまな活動を行う場を言います。

白涛会（はくとうかい）（志岐/白木尾地区）

白涛会は、地域の皆さんから「集まりの場が欲しい」という声があり、ことし7月に発足しました。

月２回の活動で毎回７人～９人程度の参加があります。輪投げを購入されており、毎回輪投げを行う時は、盛り上がります。

皆さんも一度足を運んでみませんか？

ご参加お待ちしております。

■開催日

毎月第１・３金曜日　10：00～11：30

■開催場所

白木尾公民館

■活動内容

百歳体操、よかよか体操、軽度認知障害（MCI）予防の運動、フレイル・骨折予防の運動、レクリエーション（輪投げなど）、脳トレ

骨折予防の片足立ちをしている様子

ビンゴを狙って輪投げを楽しんでいる様子

サロンに参加している皆さんの声

- サロンの日はカレンダーに印をつけ、楽しみにしている。
- サロンに参加することで、おしゃべりしたり、笑ったりできて楽しい。
- 体操することで転倒予防につながっている。
- 今後のサロンで新しいことに挑戦していきたい。

※新型コロナウイルス感染症などの感染拡大防止のため感染対策は継続して行います。
※各地区で通いの場立ち上げのご相談がありましたら、苓北町地域包括支援センターまでご相談ください。

問　苓北町地域包括支援センター（苓北町保健センター内）　☎35－1289（平日８：30～17：15）

運行を休止します 苓北町巡回バス

苓北町巡回バスは、年末年始の次の期間、運行を休止しますのでお知らせします。

▼運行休止期間
12月29日㊐～1月3日㊎まで

問 **企画政策課** ☎35―3334

年末年始は交通事故防止に努めましょう

年末年始は、人や車の動きが慌ただしくなるとともに、飲酒の機会も増え、重大な交通事故の発生が心配されます。

町では、次のとおり「交通事故防止運動」を実施します。町民一人一人が交通安全を心がけ、交通事故防止に努めましょう。

▼実施期間 12月21日㊏～令和7年1月5日㊐まで

▼重点目標
▽飲酒運転の根絶
▽スピードを控えた運転励行
▽適切な被害軽減対策の推進
▽交通安全用品（装置）の活用
▽高速道路の安全利用

問 **総務課／田口** ☎35―1111

開催します 令和7年消防出初め式

恒例の消防出初め式を次のとおり開催します。日頃から昼夜を問わず活動を行っている消防団の訓練の成果や、迫力ある放水競技などぜひご覧ください。

▼期日 令和7年1月5日㊐
▼時間 9時～
▼場所 農村運動広場（雨天時：苓北町体育センター）

問 **総務課／田口** ☎35―1111

募集します 農産品等直売会の出品者

苓北町認定農業者の会では、天草れいほく観光協会事務所（苓北町物産館施設）において農産物などの直売会を定期的に開催しています。

この度、農産物・加工品などを出品される事業者を募集します。出品を希望される場合や、詳しい内容について知りたい場合などは左記へお問い合わせください。

問 **農林水産課／川原** ☎35―1245

開催します オストメイト医療相談会

オストメイト（人工肛門・人工膀胱保有者）の人やご家族を対象にした相談会を開催します。

▼期日 令和7年2月15日㊏
▼時間 13時30分～15時30分
▼場所 天草市民センター
▼参加費 無料
▼申し込み方法 事前に左記へお申し込みください。

問 **日本オストミー協会熊本県支部事務局（高野病院内）** ☎096―206―3330

熊本県特定（産業別）最低賃金改定のお知らせ

産　業	時間額	効力発生年月日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	996円	令和6年12月15日
自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、舶用機関製造業	1,019円	令和6年12月15日
百貨店、総合スーパー	952円	令和6年10月5日

特定（産業別）最低賃金には、適用範囲があります。

問 **天草労働基準監督署** ☎23-2266

年末年始も開館します 苓北町温泉センター「麟泉の湯」

問 **苓北町温泉センター「麟泉の湯」** ☎35-3770

苓北町温泉センター「麟泉の湯」は、年末年始も開館します。
開館時間は下記のとおりですのでお間違えのないようにお願いします。

▶12月30日㊊　10時～21時まで　※通常開館
▶**12月31日㊋～令和7年1月1日㊌**　**10時～17時まで**
▶令和7年1月2日㊍　10時～21時まで　※休館日を振り替えて開館します。

1月の休館日　1月9日㊍および16日㊍

木造建築物を建築する場合の確認手続きが見直されます

問 **熊本県土木部建築住宅局建築課** ☎096－333－2534

建築基準法の改正に伴い、令和7年4月1日から都市計画区域内外における建築確認が必要となる建築物の規模が以下のとおり見直されます。

	現　行		改正後	
	建築確認	構造等の安全性審査	建築確認	構造などの安全性審査・省エネ審査
都市計画区域《内》	全ての建築物	階数3以上または延べ面積500㎡超	全ての建築物	階数2以上または延べ面積200㎡超
都市計画区域《外》	階数3以上または延べ面積500㎡超		階数2以上または延べ面積200㎡超	

詳しくはこちら！➡

広告

有料広告募集中！
詳しくは、総務課まで！
問 総務課／荒木 ☎35－1111

広告

広告
不用品リユース本舗天草店
一般財団法人遺品整理士認定協会認定証第IS49540　古物商熊本県公安委員会許可第931240000782号
不用品 リユース本舗 天草店
こんなお悩みありませんか？
＊遺品整理・生前整理をしてお部屋を片付けたい方
＊テレビ・冷蔵庫・洗濯機などの整理をしたい方
＊壊れたゲーム機器や電化製品等の整理をしたい方
＊使わなくなったお皿を整理したい方…など！！
～資格を持ったスタッフが親切・丁寧に対応いたします～
お問い合わせは
株式会社サンクリーンドリーム
〒863-2501 熊本県天草郡苓北町坂瀬川711-1
FREEDIAL 0120-096-937
担当：宮崎
E-mail：scd199921@gmail.com
https://suncleandream.com/company
ホームページ

あなたの“学びたい”を応援

令和7年度　奨学生 募集

問　教育委員会／光田　☎35−2111

町では、令和７年度の奨学生を募集しています。
希望者は、在学校の学校長を経由して、教育委員会へ願書を提出してください。
なお、予約奨学生は在学中の人も対象となります。

▶募集人数

▷高等学校と高等専門学校奨学生
→２人程度

▷大学（短大含む。）および専修学校等奨学生
→３人程度

※専修学校等とは文部科学省が規定する学校です。

※高校や大学などへの進学予定者を対象とするほか、例えば大学２年生が次年度以降分（３年生と４年生）を奨学生として申し込むような場合など、在学途中からの利用を希望する人も対象となります。

▶資格

▷令和７年４月１日時点で高校などに在籍予定であること

▷高校等奨学生は中学校の評定平均が3.0以上、大学等奨学生は高校の評定平均が3.2以上であること

▷世帯全員の１年間の所得が町で定める基準額以下であること

▶貸付額

▷高等学校と高等専門学校
月額 12,000円以内

▷大学奨学生（短大を含む。）と専修学校等
月額 35,000円以内

▶募集期間

令和７年１月６日㊊～１月31日㊎まで

▶奨学金の返還

▷高等学校の奨学生は、同校卒業後１年の期間を置いた後、借りた年数の２倍以内の期間内で返還。

▷高等専門学校の奨学生は、卒業後借りた年数の２倍以内の期間内で返還。

▷大学と専修学校等の奨学生は、卒業後借りた年数の３倍以内の期間内で返還。

▷本奨学金は無利子です。

※奨学金制度は、先輩が返還した奨学金が後輩の奨学金として活用されています。したがって、貸付終了後は返還計画どおり返還しなければなりません。

▶返還時の免除

町に居住し、町内で就業している人は３分の２免除、町内に居住し苓北町を除く天草地域で就業している人は２分の１免除となります。

▶申し込み方法

希望者は、在学校の学校長を経由して、苓北町教育委員会へ願書を提出してください。様式は、教育委員会備え付け、または町ホームページでも取得できます。

※本奨学金は貸付事業です。申し込みをされる際は、家庭の経済事情や返還時の負担なども含めて本人と保護者とでよく話し合ったうえで申し込みを行ってください。

苓北町学校教育審議会が答申

町内全ての小中学校を統廃合し新たに義務教育学校の開校を

提出はこちらから！

皆さんのご意見をお聞かせください

苓北町立小中学校の規模及び学校施設の適正化について検討を行う「苓北町学校教育審議会（石村秀登（ひでと）会長以下32人）」は11月５日㊋、学校の現状と課題、適正化に向けた基本的な考え方、適正化に向けた具体的方策（学校の形態・位置・時期）について答申をまとめ、苓北町教育委員会に答申書を提出しました。

濵﨑教育長へ答申書を渡した石村会長

【適正化に向けた具体的方策】

▶学校の形態

坂瀬川小学校、志岐小学校、富岡小学校、都呂々小学校および苓北中学校を閉校し、新たに1つの義務教育学校を施設一体型を基本に開校する。

▶学校の位置

義務教育学校の位置は、地理的条件、通学距離、既存施設の活用および町財政面などを考慮して、現在の志岐小学校およびその周辺とする。

▶開校の時期

開校の時期については、令和12年４月１日を目標として、その準備を進めるものとするが、開校準備にかかる期間を勘案することや、地域の理解を得て進める必要があることから、計画の変更もあり得ることを念頭に置く。

この答申を受けて、苓北町教育委員会では『苓北町学校規模適正化（義務教育学校）推進計画（素案）』を策定し、この素案について、住民説明会やパブリックコメントで町民皆さまからご意見などを募集します。

「こういうことを学校教育に取り入れてほしい」「こんな学校になったらいいな」など、自由に書いて苓北町教育委員会にご提出ください。

素案については、役場窓口、各出張所でご覧になれます。また、町ホームページでも公開しています。（右記二次元コードからご確認ください。）

素案の詳細はこちら！

▶募集期間

12月20日㊎～令和７年１月31日㊎まで

▶提出方法

メール、FAX、郵送、上記二次元コードによりご提出ください。FAXまたは郵送の場合は、様式は自由です。また、住所、氏名、年齢をご記入のうえ、ご意見をお寄せください。

※ご記入いただいた情報は、『苓北町学校規模適正化（義務教育学校）推進計画（素案）』のパブリックコメントの目的の範囲内でのみ活用します。また、公表の際には、ご意見以外の内容（お名前、年齢などの個人情報）は公表しません。お寄せいただいたご意見・ご提案に対し、個別の回答は行いませんのでご了承ください。

▶保護者・住民説明会

次の日程で保護者・住民説明会を開催します。ぜひ、ご来場ください。お住まいの地区に関係なく、どの会場にもお越しいただいて構いません。

日時	場所	時間
令和７年１月21日㊋	坂瀬川公民館	19時～
令和７年１月22日㊌	都呂々公民館	19時～
令和７年１月23日㊍	富岡公民館	19時～
令和７年１月24日㊎	役場大会議室	19時～

問い合わせ・送付先

苓北町教育委員会
☎35-2111　FAX35-1576
メール：kyouiku@town.reihoku.lg.jp
熊本県天草郡苓北町志岐660番地

年末年始のごみ収集とし尿くみ取り

問　水道環境課／永野幸　☎35−3335

年末年始のごみ収集と、し尿くみ取りを次のとおり行います。

年末年始の本渡地区清掃センターへのごみの直接持ち込みは、大変混雑しますので、できるだけ各区のごみ収集ステーションに出してください。

日　程　表

収　集　日	収集する地区	収集するごみの種類
12月23日㊊	坂瀬川・志岐（年柄を除く。）	可燃ごみ・生ごみ
12月24日㊋	富岡・都呂々・年柄	可燃ごみ・生ごみ
12月25日㊌	都呂々・年柄	不燃ごみ・資源物
12月26日㊍	坂瀬川・志岐（年柄を除く。）	可燃ごみ・生ごみ
12月27日㊎	町内全地区	可燃ごみ・生ごみ
12月28日㊏～1月3日㊎	ごみ収集は行いません	
1月4日㊏	坂瀬川	不燃ごみ・資源物
1月6日㊊	町内全地区	可燃ごみ・生ごみ
1月7日㊋	富岡・都呂々・年柄	可燃ごみ・生ごみ

本渡地区清掃センターへの直接持ち込み

年末年始の本渡地区清掃センターへのごみの持ち込みは大変混雑しますので、各区のごみ収集ステーションにお出しください。

なお、直接持ち込む場合の、受付時間などは次のとおりです。

▶受付時間

▷８時45分～12時まで

▷13時～16時まで

年末	可燃	12月30日㊊午前中まで
	不燃・資源・大型ごみ	12月27日㊎まで
年始	可燃・不燃・資源・大型ごみ	1月6日㊊から

▶搬入料金

▷基本使用料（50kgまで）　７５０円

▷追加使用料（10kg毎に）　１５０円

問　天草広域連合本渡地区清掃センター
☎23-1991

年末年始のし尿くみ取り

年末・年始の「し尿くみ取り」は、次のとおりになります。

▶年末　12月27日㊎まで通常業務で行います。（12月28日㊏～１月５日㊐までは休業します。）

▶年始　１月６日㊊から通常業務開始

▶早めにご連絡ください

年末年始はし尿くみ取りの申し込みが集中しますので、早めのご連絡をお願いします。

問　苓北メンテナンス　☎35-0583

必ず申告を!!　償却資産（事業用資産）

問　税務住民課／汐﨑　☎35−1115

償却資産は土地・家屋のように登記簿に相当するものがなく、所有者の確認が困難であるため、毎年１月１日現在の所有状況を毎年申告していただく必要があります。

▶申告が必要な人

会社や個人で商店の経営や駐車場・アパートの貸し付け、建設業、農業、漁業などの事業を行っている人で、毎年１月１日（賦課期日）現在において町内に償却資産（事業用資産）を所有されている人

▶償却資産とは

個人や会社で事業を行っている人が、その事業のために所有する土地および家屋以外の事業用資産を償却資産といい、その減価償却費が法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金または必要経費に算入される資産です。

償却資産の具体例については次のとおりです。

▷償却資産の対象となるもの（業種別の一例）

共　　通	パソコン、コピー機、空調設備、応接セット、看板、舗装路面、駐車設備、太陽光発電設備など
建　設　業	ブルドーザー、パワーショベル、フォークリフト、大型特殊車両など
料理飲食業	厨房設備、冷凍冷蔵庫、テーブル、椅子、カラオケセットなど
小　売　業	陳列棚、陳列ケース（冷凍・冷蔵機付を含む）、日よけなど
医（歯科）業	レントゲン装置、手術機器、歯科診療ユニット、ベッド、調剤機器など
不動産貸付業	門扉・塀、フェンス、緑化設備などの外構工事、受変電設備など
理容業・美容業	理容・美容椅子、洗面設備、消毒殺菌設備、サインポールなど
農業・漁業	農業用機械類、ビニールハウス、精米機、漁船など

▷償却資産の対象とならないもの

・土地

・建物

・使用可能期間１年未満の資産

・取得価格が10万円未満の資産で一時に損金算入されたもの（少額償却資産）

・所得価格が20万円未満の資産で３年間で一括して均等償却するもの（一括償却資産）

・自動車税及び軽自動車税の対象となるもの

・太陽光発電設備のうち個人（住宅用）が設置している余剰売電10kW未満のもの

▶償却資産の価格決定方法

固定資産評価基準に基づき、取得後の経過年数に応ずる価値の減少（減価）を考慮して価格を決定します。

【前年中に取得された償却資産】

価格（評価額）

＝取得価格×（１－減価率【※1】÷２）

【前年より前に取得された償却資産】

価格（評価額）

＝前年度の価格×（１－減価率）

ただし、求められた価格が取得価格の100分の５よりも小さい場合は、取得価格に100分の５を乗じた額が価格となります。

【※1】減価率…耐用年数表（財務省令）に掲げられている耐用年数に応じて減価率が定められています。

▶課税の基準

償却資産の固定資産税は次の式により計算されます。ただし、課税標準額の合計が150万円未満の場合は課税されません。（150万円未満の場合でも申告は必要です。）

【計算式】

固定資産税＝評価額（課税標準額）×税率（1.4%）

▶申告方法

【申告の際に必要な書類】

償却資産申告書と種類別明細書

【初めて申告される人】

１月１日（賦課期日）現在、申告対象となる資産全部について申告してください。

【前年度分の申告書を提出された人】

賦課期日（１月１日）までの一年間の増加資産及び減少資産を加除修正してください。

▶提出期限と提出先

令和７年１月31日㊎までに税務住民課へご提出ください。

※郵送でも提出することができます。申告書の控えに受付印が必要な場合は、切手を貼った返信用の封筒を同封してください。

こせきの窓 11月 受付分

《新生活運動の推進》「お返しは廃止し、お礼状を送りましょう」

かわいいうぶごえ （敬称略）

区名	氏名	保護者
二丁目	山城　在奈（あるな）	祐亮・美咲
福岡県	渡邊　吏都（りつ）	一麿・美里

※里帰り出産などで届出をされた人も掲載しています。

お悔やみ申し上げます （敬称略）

区名	氏名	年齢
松　原	中野　安德	94歳
木　場	土井　實	78歳
城　下	髙戸　靜穂	87歳
浜之町	山木　フミ子	95歳
白木尾	田中　ミツエ	94歳
尾　越	房木　キクヨ	104歳
春の迫	尾﨑　利光	87歳
一丁目	岡野　芳男	81歳
唐干田	光田　ミキエ	99歳
浜	光田　ユキノ	93歳
浜	迫田　正美	70歳

善意の寄付 ありがとうございました

●社協寄付（11月受付分）

山木　克己さん　平山　司さん　尾﨑　チカさん
溝上　真矢さん　髙戸　安男さん　土井　すみ子さん
田中　滋啓さん　房木　武さん　齋藤　照さん

●広報れいほく郵送料寄付（R6.11.15～R6.12.14）

平﨑　英二さん（埼玉県）　大仁田　淳さん（埼玉県）
山田　順治さん（東京都）　山口　徳吉さん（埼玉県）
田尻　保徳さん（埼玉県）　迫頭　満雄さん（神奈川県）
鎌田　多恵子さん（熊本市）　山田　一一さん（大阪府）
土居下　正子さん（熊本市）　雨森　雅子さん（神奈川県）
髙橋　艶子さん（大阪府）　石田　孝也さん（兵庫県）
岩崎　雅代さん（大阪府）　山田　強さん（東京都）

1月休日当番医

1月1日（水・祝）	天草慈恵病院	（内・外）	☎37－1111
2日（木）	天草慈恵病院	（内）	☎37－1111
3日（金）	天草慈恵病院	（内）	☎37－1111
5日（日）	天草慈恵病院	（内）	☎37－1111
12日（日）	天草慈恵病院	（内）	☎37－1111
13日（月・祝）	天草慈恵病院	（内・泌・整・耳・小）	☎37－1111
19日（日）	天草慈恵病院	（内）	☎37－1111
26日（日）	苓北医師会病院	（泌）	☎35－1133

※内（内科）、泌（泌尿器科）、整（整形外科）、耳（耳鼻咽喉科）、小（小児科）、外（外科）

※最新情報は休日在宅医自動電話案内（☎23-1400）でご確認ください。

町の動き 令和6年11月末現在　※（ ）は前月比

人口 6,235人（△8）
男 2,977人（△8）
女 3,258人（0）
世帯数 3,010戸（+4）

カレンダー（主な行事予定）

2025 1 January

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

4日 苓北町二十歳の集い
5日 苓北町消防出初め式
18日 お出かけ知事室 in 苓北町

1月休館日のお知らせ（年末年始の休館含む。）

麟泉の湯 ☎35-3770
9日㊍、16日㊍

富岡ビジターセンター ☎35-0170
12月30日㊊～1月1日㊌、毎週水曜日

苓北町歴史資料館 ☎35-0712
12月30日㊊～1月1日㊌、毎週木曜日

温泉プール ☎35-3301
12月28日㊏～1月3日㊎、毎週水曜日

公表します 町長交際費

（令和6年11月処理分）

区分	件数	金額
弔慰	0件	0円
見舞	0件	0円
御祝	1件	10,000円
賛助	2件	9,000円
接遇	0件	0円
会費	0件	0円
みやげ・記念品	3件	94,428円
その他	0件	0円
計	6件	113,428円

町長交際費とは、町長が円滑な行政運営を図るために町を代表して行う外部との交際に要する経費です。クリーンな行政運営を目指す苓北町では、町長交際費を毎月公表します。

※「みやげ・記念品」には一括購入したものが含まれています。

用語解説

- ◎弔慰　町政関係者に対する香典、供花などに係る経費
- ◎見舞　町政関係者の病気、災害などの見舞いに係る経費
- ◎御祝　記念行事、式典、祝賀会などに際しての祝いに係る経費
- ◎賛助　各種大会、新聞などの特別企画などで公益性のあるものへの賛助
- ◎接遇　来客、町政関係者との懇談などに係る経費
- ◎会費　円滑な町政運営に資する会議、会合、研修会への参加に係る経費
- ◎みやげ・記念品　来客、町政関係者へのみやげ、記念品などに係る経費
- ◎その他　上記の区分に掲げるもの以外に係る経費

問 総務課　☎㊥207　㊞35-1111

しろう天草の国民年金 How to ねんきん

■公的年金等の源泉徴収票が送付されます

令和6年中に老齢年金などを受け取られた皆さんに、支払われた年金額や源泉徴収された所得税額などをお知らせする「令和6年分公的年金等の源泉徴収票」を日本年金機構から送付します。確定申告の際に必要ですので大切に保管してください。（障害年金、遺族年金、年金生活者支援給付金は課税対象ではありませんので送付されません。）

また、マイナポータルとねんきんネットを連携している人には、源泉徴収票の電子データも送付しています。「e-Tax」をご利用の人は確定申告にそのまま使用できるので大変便利です。

この機会にぜひご活用ください。

▶送付スケジュール

▷はがきの場合
令和7年1月上旬から中旬にかけて順次送付

▷電子データの場合
令和7年1月上旬から順次送付

▶再交付を希望する場合には？

▷電話で申請する場合
ねんきんダイヤル0570－05－1165にお問い合わせください。なお、送付まで2週間程度要します。

▷ねんきんネットで申請する場合
はがきの郵送を希望する方へは、ねんきんネットの登録住所宛に1週間ほどで送付します。電子データの送付を希望する人へは、マイナポータルの「お知らせ」に3～5日ほどで送付します。

▷年金事務所で申請する場合
顔写真付き本人確認書類（マイナンバーカードや運転免許証）と日本年金機構が本人宛に送付した書類（年金証書や改定通知書など）をご持参ください。なお、代理の人が手続きを行う場合は、委任状の提出が必要です。委任状は日本年金機構ホームページまたは役場税務住民課に備えています。

問 「ねんきんダイヤル」 ☎0570－05－1165（ナビダイヤル）
☎03－6700－1165（050から始まる電話番号の場合）
本渡年金事務所 ☎24－2112

ハローワーク天草 求人情報

【常用一般分抜粋】11月30日現在

※お問い合わせは、天草公共職業安定所（☎22－8609）まで
インターネット求人情報検索サイト ●ハローワークインターネットサービス
https://www.hellowork.mhlw.go.jp/

求人番号	事業所名	職種名	人数	年齢	賃金（単位:円）
40010-76419041	株式会社　あなぶき社宅サービス　九州支店	大手企業社員寮管理（正）	1人	61歳以下	203,000円～203,000円
40010-75846241	株式会社　シルバーサポートジャパン	福祉理容師　福祉美容師（正）	2人	不問	180,000円～500,000円
43060-4635041	株式会社　苓北グリーンサービス	清掃業務および土木・造園作業	1人	59歳以下	180,180円～219,960円
43060-4328041	合同会社　長井興業	土木作業員	1人	18歳以上	190,000円～243,000円
43060-4333641	社会医療法人　稲穂会　天草慈恵病院	看護補助者	3人	64歳以下	181,000円～215,800円
43060-4334941	社会医療法人　稲穂会　天草慈恵病院	介護支援専門員［ケアマネージャー］	1人	64歳以下	201,000円～244,500円
43060-4342941	社会医療法人　稲穂会　天草慈恵病院	社会福祉士	1人	64歳以下	205,500円～234,000円
43060-4343141	社会医療法人　稲穂会　天草慈恵病院	理学療法士	2人	64歳以下	211,500円～249,500円
43060-4344041	社会医療法人　稲穂会　天草慈恵病院	作業療法士	1人	64歳以下	211,500円～249,500円
43060-4289041	社会福祉法人 啓仁会 天草更生園	職業指導員	1人	64歳以下	186,400円～249,400円
43060-4293741	社会福祉法人 啓仁会 天草整肢園・苓龍苑	准看護師または正看護師／正社員	1人	64歳以下	192,200円～261,330円
43060-4337341	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	介護職［看護助手］【夜勤専従】	1人	64歳以下	228,200円～276,030円
43060-4340741	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	准看護師【夜勤専従】	1人	64歳以下	257,340円～299,170円
43060-4348541	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	看護師【夜勤専従】	1人	64歳以下	294,360円～344,900円
43060-4349441	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	管理栄養士	1人	64歳以下	196,500円～236,500円
43060-4351941	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	准看護師	3人	64歳以下	216,000円～231,000円
43060-4352141	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	介護職［看護助手］	3人	64歳以下	194,600円～212,600円
43060-4354341	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	看護師	3人	64歳以下	238,000円～258,000円
43060-4499141	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	栄養士	1人	64歳以下	168,000円～192,000円
43060-4500741	社会福祉法人 慈永会 はまゆう療育園	理学療法士	1人	64歳以下	212,500円～251,500円
43060-4624641	社会福祉法人 慈正会（特別養護老人ホーム 楽洋の里）	介護職員【急募】	1人	64歳以下	165,000円～250,000円
43060-4625941	社会福祉法人 慈正会（特別養護老人ホーム 楽洋の里）	看護職員【急募】	1人	64歳以下	185,000円～240,000円
43060-4558241	前川建設　株式会社	土木作業員	2人	不問	230,000円～250,000円
43060-4345341	天草郡市医師会立　苓北医師会病院	看護補助者	1人	59歳以下	162,400円～165,400円
43060-4346841	天草郡市医師会立　苓北医師会病院	臨床検査技師	1人	59歳以下	211,800円～241,800円
43060-4347241	天草郡市医師会立　苓北医師会病院	調理員	1人	59歳以下	162,400円～165,400円
43010-34956941	日本郵便株式会社　九州支社	郵便局窓口社員（熊本県天草）	1人	44歳以下	192,100円～210,300円
43010-35118441	日本郵便株式会社　九州支社	郵便局外務社員または内務社員（熊本県天草）	1人	18歳～44歳	192,100円～210,300円
43060-4459041	有限会社　本川海産食品	海藻加工・選別	1人	64歳以下	168,000円～176,400円

入賞作品を発表！

第8回富岡城お城まつり写真コンテスト2024

問　苓北じゃっと祭・富岡城お城まつり実行委員会事務局（役場商工観光課内）☎35-3332

本年1月からお城まつり当日（10月27日）までの期間で撮影された作品を募集した「第8回富岡城お城まつり写真コンテスト2024」に、一般の部28人・49点、ジュニアの部4人・9点の応募がありました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

募集期間終了後、実行委員会において審査を行い、下記のとおり入賞作品が決まりましたでお知らせします。入賞作品は令和7年2月末まで富岡城西角櫓（にしすみやぐら）内に展示しています。

一般の部 グランプリ

勇壮な舞い（やまさん さん）

ジュニアの部 グランプリ

狭間からの景色～タイムスリップ～（SINSIN さん）

一般の部 特選

祭りのあとの静けさ（あゆ さん）

一般の部 特選

変面にへんしんっ（238 さん）

ジュニアの部 特選

しっぽぷいっ（かなた さん）

ジュニアの部 特選

おしりが可愛い！（えいた さん）

町の観光協会が法人化！

天草れいほく観光協会が新たに設立！

問　一般社団法人天草れいほく観光協会　☎31−1136

設立総会に出席した協会関係者ら

地域が主体となった苓北らしい観光を推進し、経済効果を町内全域に波及させていこうと、現在の任意団体が解散し、新たに「一般社団法人天草れいほく観光協会（武林公久代表理事）」が立ち上がりました。また、12月1日㈰には、町や地元関係団体などが参加して設立総会が開かれました。

総会では武林代表理事が「地域の稼ぐ力を引き出す原動力となりたい」などとあいさつ。今後は苓北町物産館施設を事務所兼観光案内所として事業を行います。

観光協会では、観光情報の発信などといったこれまでの事業を継続しながら、稼げる協会体制を構築するため、中・長期的な計画を策定し、今後の活動方針を決めていくとのことです。

■発行／苓北町役場 〒863-2503 熊本県天草郡苓北町志岐660番地 ☎0969-35-1111 FAX0969-35-2454
■発行日／令和6年12月20日　■編集／総務課
■印刷／㈱印刷センター